

大豆畑まめだより

2017年度第4号

大豆トラスト推進事務局

地域活動推進部

TEL: 029-303-1616



※重要なお知らせ・・・2017年度にお申込みいただいたオーナーの皆様は、辞退のお申し出がない限り2018年度以降も自動継続となります。詳細は別紙チラシをご確認ください！

厳しい寒さが続いた冬が終わり、色とりどりの花が咲き始め、すっかり春の装いになりました。早いもので、この『大豆畑まめだより』も第4号を迎え、2017年度最終号となります。今年度も大豆の種まきをはじめ、草取り、みそ作り教室、大豆の収穫を祝う会など、さまざまな運動・企画にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。皆様のご協力のもと、無事に1年を終えられましたこと、心より感謝申し上げます。2018年度もよりいっそう活発な大豆トラスト運動となるよう、事務局一同努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



みそ作り教室の報告

今年で3年目を迎えるみそ作り教室は、1月27日(土)うしくセンターで14名(大人11名、子ども3名)が参加して開催されました。

最初に大まかな流れとポイントを説明し、大豆1kg+麴1kg+塩500gの分量で各自持参した容器に漬け込みました。前回までは、大豆トラストで収穫した大豆を新たに購入してみそ作りをしていましたが、今回はオーナーさんからの声もあり、受け取った大豆でみそ作りをすることが可能となりました。一人でのみそ作りも、親子で協力してのみそ作りも、皆さん和気あいあいと、とても楽しそうでした。

最後に質問を受けたり、みその保管や天地替えでの注意点等をお話し、秋には美味しいみそができることを楽しみに、終了となりました。

2018年度も「みそ作り教室」を予定しています。思ったより簡単に楽しくできますので、オーナーの皆さん、挑戦してみませんか?参加をお待ちしています!



— 県央・県北エリア —

開催日: 3月17日(土)
会場: みとセンター
参加者: 組合員23名、生産者1名、
メーカー2名、事務局3名、
理事・職員5名

— 県南・県西エリア —

開催日: 3月18日(日)
会場: スマイルパル土浦館
参加者: 組合員17名、生産者1名、
メーカー2名、事務局3名、
理事・職員5名

～「産直大豆のもめん豆腐」の美味しさを再確認～

共生食品株式会社の学習会

共生食品(株)は、もともと麺を作るメーカーでした。約30年前、大豆を煮る段階でつかわれる添加物「消泡剤」を使わず『国産大豆』と凝固剤は「にがり」だけで、「私達のための豆腐を作ってくれないか」と相談を受けた事が豆腐づくりの始まりでした。当時の豆腐づくりの世界では不可能と言われていましたが、共生食品さんは要望を引き受けて、機械メーカーと共に消泡剤を使わず「にがり」のみでつくる技法を試行錯誤しながら「もめん豆腐」が誕生したそうです。

国産大豆とにがりだけでつくった豆腐はうまく固まらず、欠品が続いても多くの組合員さんが支え応援してくれたから現在があるとの事。安全で美味しい豆腐を食べ続けるには、私達組合員が買い支えていくことだと思います。

学習会の中で「個性ある産直大豆の食べ比べ」「市販品との食べ比べ」「ニガリを使った豆腐作り」を行ない市販品との味の違いを実感しました。

祝

大豆の収穫を祝う会を
開催しました!

栽培報告

葉菜野果産直 井坂さん

今年の大豆収穫は、目標としていた半分の収量になってしまいました。原因として、大豆畑の圃場に栄養分が残っていて、茎や葉に栄養が行き、実が届きませんでした。

ある程度、土地が痩せているところが大豆には適しているとお話でした。黒マルチを畝に敷き、雑草は比較的抑えられましたが、天候不順や、カメムシの発生により、不作になってしまいました。次年度に向けて頑張ります！！

JAやさと 中村さん

今年の大豆は発育時期に日照不足のため、雑草発生も多く、大豆の生長に支障が出て機械で刈り取りましたが、収穫はほとんどありませんでした。

次年度は600kgを目指して、なるべく手間もかけず、オーナーさんに迷惑かけず、安全・安心な大豆を低コストで作れ、無農薬栽培を考えています。

2018年度は期待したいと思います！！

昼食交流会

葉菜野果産直の井坂さん、JAやさとの中村さん、共生食品（株）の小野寺さん・松川さん、パルシステム茨城理事長、常任理事、事務局スタッフが各テーブルに入り、オーナーのみなさんと、会話をしながら美味しく昼食をいただきました。



今回も大豆トラストで収穫した大豆を身近な食材として利用するために、大豆の入ったメニューを考えました。産直じゃがいものポテトサラダ（大豆・きゅうり・ハム）、お料理セットから2品＜野菜たっぷり豆腐のドライカレーセット（水切りもめん豆腐）・具だくさんの産直牛肉きんぴら＞、大根と厚揚げ煮物、大豆の甘煮、おからケーキ、フルーツ（品種：はるか）、ご飯、味噌汁。

食後のお楽しみ抽選会では、葉菜野果産直の「野菜」とJAやさとの「卵」のセットが景品でした。今年は長い間、野菜が高いので、喜びが大きかったように思います。最後にオーナーさんから「草取りのあとのトマトときゅうりは、最高です。草取りをしましょう！」と呼びかけがありました。これからは、暑さの中でも喜びを感じて、頑張ろうと強い力をもらいました。

参加者の感想

- 昨年に続き、今年も参加させて頂きました。手作りの寄せ豆腐など食事が美味しかったです。
- 生産者の方、メーカーの方の話を聞いて、自分の知らない知識も学べて、美味しい料理をいただけて有難うございました。
- 共生食品さんのお話は大変分かり易く、これからも購入していきたいと思いました。

大豆トラスト運動も今年で八年目となり、皆さんのご協力により、無事終了することが出来ました。ありがとうございました。

二〇一七年度生産量は、天候不順などによりトラスト大豆だけでは足りず、同じ条件の大豆をお届けしました。来年度は良い天候で豊作になる事を願っています。

今年もいろいろな行事がありました。皆さんの印象に残っている企画はどれでしょうか？

まず、オーナー説明会では、食育プロジェクトの「すごいぞ!!大豆パワー!」の上演があり、楽しく大豆の勉強が出来ました。葉菜野果産直の種まきでは、オーナーさんや生産者が参加して雨の中の種まきになりました。以前から検討していた皆さんの思いを込めた大豆トラストを象徴するオリジナルゲートフラッグが、八月の草取りでデビューしました。その草取りでは大きく伸びた雑草との戦いでした。味噌作り教室に参加した方からは「去年は味噌作りセットを買いましたが作り方が分からず断念。今回は作れそうです。」と言われました。毎年そんな方が増えればいいと思います。先日、行われた収穫を祝う会では共生食品（株）さんからニガリのお話を伺い大変勉強になりました。来年度もオーナーさんが楽しく参加して頂けるように、いろいろな行事を企画いたします。

来年度も遺伝子組換えでない国産大豆を守り自給率向上の主旨に賛同して下さる方のご参加をお待ちしています。